

ティータイム

KSC男声合唱団の一員として

音6-文 小西 豊

長かったビジネスマン生活を駆け抜け、60代も半ばを越えた年代で、神戸市シルバーカレッジに入学。このキャンパスで思いがけなく聴いて楽しむ音楽から、自分で演じて楽しむこともできる音楽に变身するきっかけを得た。「男声合唱団」に思い切って参加したことによって、である。以下、「KSC男声合唱団」の現況紹介。

メンバーはカレッジ学生とOBで、平均年齢70歳を越す40人弱の男声コーラス（アカペラ）。ミレニアムの年に設立。ひよどり台センターで、週1回みっちり練習している。この合唱団、地域社会で結構人気があるようで、福祉施設や学校・病院などの招請に応え、昨年も26回演奏した。

初めて参加したとき、目を輝かせて聞いてくれる人、身体でリズムを取っている人を見て感激、こんな楽しいボランティア活動があるのだと知った。しかも駆け出しのわたしにもできる...、これはすごい出会いだった。

ここで、「音楽とわたし」の繋がりを

を少々。本格的な音楽を初めて聴いたのは、ベートーベンの第5交響曲、昭和22年中学2年の時だった。強い衝撃を受けた。クラシック音楽ファンになった。

青春時代は、親しい学友にかなりできるアマのフルーティストがいた。当時の関西交響楽団に1回エキストラ出演するだけで、わたしの1カ月の家庭教師アルバイト分以上を獲得していた。

その友人の影響もあり、無理をし

て時たまコンサートには出かけた。

「うたごえ運動」のはなやかな時代でもあった。「うたごえ喫茶」やスナックでロシア民謡を愛唱した。サラリーマン生活に没頭した期間、FMラジオとたまに行くコンサートが音楽を楽しむすべてだった。

このように音楽は、今日まで常に私の人生に不可欠のものだったが、KSC男声合唱団によって、大げさに言えば「自己実現」の場を得た、そんな気がする。



友愛訪問活動講演会に参加して

楽遊クラブ銀雅 代表

音6-文 藤井 玲子

2003年12月2日、神戸文化ホール大ホールにおいて「友愛訪問活動講演会」が開催されました。主催者（神戸市社会福祉協議会）来賓（神戸市長）の挨拶の後、作家五木寛之氏の「こころの天気図」の講演があり、楽しく有意義なひとときを持つことができました。そのオーブ

ニングで私たち楽遊クラブが銭太鼓演奏をいたしました。

兵庫区ボランティアセンターから出演依頼をいただき、楽遊クラブ銀雅（神戸市シルバーカレッジ卒業生）の会員と在校生の総勢40名が晴れの舞台に向けて猛練習をしました。

1338名の観客を前に演奏曲目は4曲「花笠音頭」「河内おとこ節」「鹿児島おはら節」「男節」。練習のおかげで、40名の息もぴったり「やっ!」「はっ!」の掛け声につれて会場から力強い拍手をいただきました。

大きな舞台に立った経験は新しい曲への創作意欲とこれからのボランティア活動へのエネルギーになったと確信しています。

シルバーパソコン講座のご案内

申込受付：1月30日（金）まで、11：00～13：30 グループ“わ”事務所、
または電話（078-743-8101、ただし会員の方）にて受け付けます。

募集人員：“わ”会員8名（参考：在校生20名） 申込者多数の場合は抽選

講習日：Eメール（4回）2月16日（月）～2月19日（木） 15：00～16：30

講習場所：神戸市シルバーカレッジLL教室（2F） ￥3000

市民高齢者パソコン講座のご案内

入門コース 3月22日～同26日 5日間 9：30～12：30 ￥7000

ワード中級 3月29日～4月1日 4日間 9：30～12：30 ￥7000

申込み いずれもハガキで。2月20日消印有効。申込者多数の場合は抽選

申込み先 〒651-1102 神戸市北区山田町しあわせの村神戸市シルバーカレッジ
グループ“わ”宛

